

新教出版社 新刊案内 2017年7月25日発売

正教会入門

東方キリスト教の歴史・信仰・礼拝

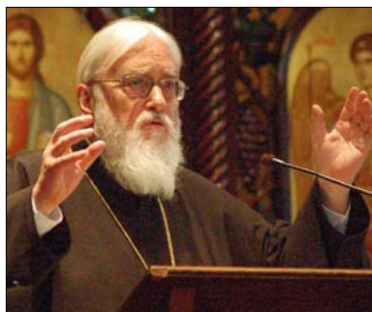
ティモシー・ウェア著・松島雄一監訳

本体価格 4000 円 (税込定価 4320 円)

A 5 判・400 頁

ISBN 978-4-400-32119-4 C1016

本書は 1963 年の初版以来、正教会への入門書として不動の地位を保ち続けてきた。この間、何度も改訂を加えてきたが、この邦訳の底本である 2015 年の第 3 版では、エキュメニズム、サクラメント、自由意志、煉獄、また多様な正教会間の関係について、大幅な増補改訂を施している。歴史から神学、実践まで、深く正確な解説。



ティモシー・ウェア (Timothy Ware)

1934 年、英国生まれ。オックスフォード大学マグダレン・カレッジを古典と神学で優等にて卒業。1958 年、正教会に改宗した後、ギリシャ各地を旅し、とりわけパトモス島の聖イオアンネス修道院に長く滞在した。1966 年、司祭に叙せられ、さらに修士となり、カリストスという修道名を受けた。同年から 2001 年まで、オックスフォード大学の東方正教研究特任講師をつとめた。またオックスフォードでの牧会にも携わ

った。1982 年にはディオクレイアの主教に叙せられ、さらに全地総主教の下にあるサイアティラとグレートブリテンの大主教の補佐主教に指名された。2007 年、全地総主教座に属する名義上の府主教となった。著書多数。

【目次より】

第 1 章	始まり
第 2 章	ビザンティン時代 (I)
第 3 章	ビザンティン時代 (II) —— 大分裂
第 4 章	スラブの改宗
第 5 章	イスラム支配下の教会
第 6 章	モスクワとペテルブルグ
第 7 章	二〇世紀 (I) —— ギリシャとアラブ
第 8 章	二〇世紀 (II) —— 正教と戦闘的無神論者
第 9 章	二〇世紀 (III) —— 離散と伝道
第 II 部	信仰と礼拝
第 10 章	聖伝 —— 正教信仰の源
第 11 章	神と人間
第 12 章	神の教会
第 13 章	正教の奉神礼 (I) —— この世の天国
第 14 章	正教の奉神礼 (II) —— 機密
第 15 章	正教の奉神礼 (III) —— 祭日、斎、私祈祷
第 16 章	正教会と他のキリスト教会との再合同